

# 学生協ニュース

No. 3

東北大学学生生活協議会広報委員会

## 日就寮生、学務部事務室に押しかける 2時間以上にわたり職員を拘束

4月30日午後4時40分頃、片平キャンパスの学務部厚生課学寮担当の窓口に日就寮生二十数名が押しかけて、対応した事務職員を7時近くまで拘束するという乱暴な行動がありました。

### 不法入寮者の寄宿料受領はあり得ない

日就寮生は4月分の寄宿料を持参したのですが、その際、**大学が入寮を認めていない不法入寮者の分まで受け取るようにと要求してきました。**職員は「**入寮資格を持つ継続入寮者の分だけは受け取るが、不法入寮者の分は受け取れない**」と返答しました。寮生たちはこれに納得せず、不法入寮者の寄宿料も受け取るようにと強要を繰り返したものです。居合わせた職員が「職務命令により受け取ることはできない」と受け取りを拒否したことに對し、「今日は帰さないぞ、自宅にも押しかけるぞ」などと暴言を吐き、6時頃になり、「勤務時間も終了したし、予定が入っているので今日は帰る」と述べて帰ろうとした職員を、多数で取り囲んで帰宅を阻みました。彼らは、①日就寮生が不法入寮生分を含む寄宿料を持参したが、継続寮生分しか受け取らなかったこと、②日就寮が副総長の正式な見解を求めている旨を伝えること、この2点を文書に書いて寮生に渡すことを要求しました。**職員は継続寮生分のみを受領し、確認書を書いて拘束を解かれましたが、この間2時間以上にわたりました。**

**大学が不法入寮者の寄宿料を受け取らないのは当たり前のこと**です。自己の主張に無理があることは日就寮の寮生も十分承知のはずで、だからこそ多数で押しかけるという暴挙を働いたのでしょうが、まったくもって許し難いことです。職務を終えて帰宅の途につこうとしていた職員を多数で取り囲んで拘束し、恫喝を加えるなどの行為はとても最高学府の学生がすることとは思えません。一昨年来、一部寮生および寮生と思われるものの不法行為・無法行為が相次いでいます。多くの学生・教職員にはとても理解できないこのような反社会的行為が繰り返されているという事実を皆さまにお知らせします。

日就寮生諸君には、このような行動を取ったことに反省を求めるとともに強く警告を發します。今後も同様の行為を繰り返すようであれば、何らかの対応策をとらざるを得なくなります。